

放送番組の海外展開から、
日本の製品・サービスの
ビジネス普及拡大へ

一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構

BEAJ
Broadcast Program
Export Association of Japan

海外展開の現場からの報告

放送コンテンツ海外展開促進機構（BEAJ）

平成29年12月1日

放送コンテンツ海外展開促進機構（BEAJ）とは

1. 概要：

日本の放送局や権利者団体、大手商社などが中心となり、日本のテレビ番組の海外展開促進を目的として2013年8月23日に設立。

2. 構成：

理事長	岡素之（住友商事株式会社 相談役）
理事社	地上放送 NHK、日本テレビ、テレビ朝日、TBS、テレビ東京、フジテレビ 衛星放送 スカパーJ SAT、WOWOW 権利者団体 日本音楽事業者協会、日本芸能実演家団体協議会、日本レコード協会 関係業界 住友商事、伊藤忠商事、電通、博報堂、日本民間放送連盟

3. 会員社： 52社（2017年12月1日現在）

4. 運営： 会員社からの会費収入と事業収入で運営

5. 当面の戦略：

- ASEAN主要国において、地上波等の効果的なメディアで放送枠を確保し、魅力ある日本の放送コンテンツを継続的に放送する
- このために国家予算も最大限活用しつつ官民連携オールジャパン・ワンチーム体制で取り組む

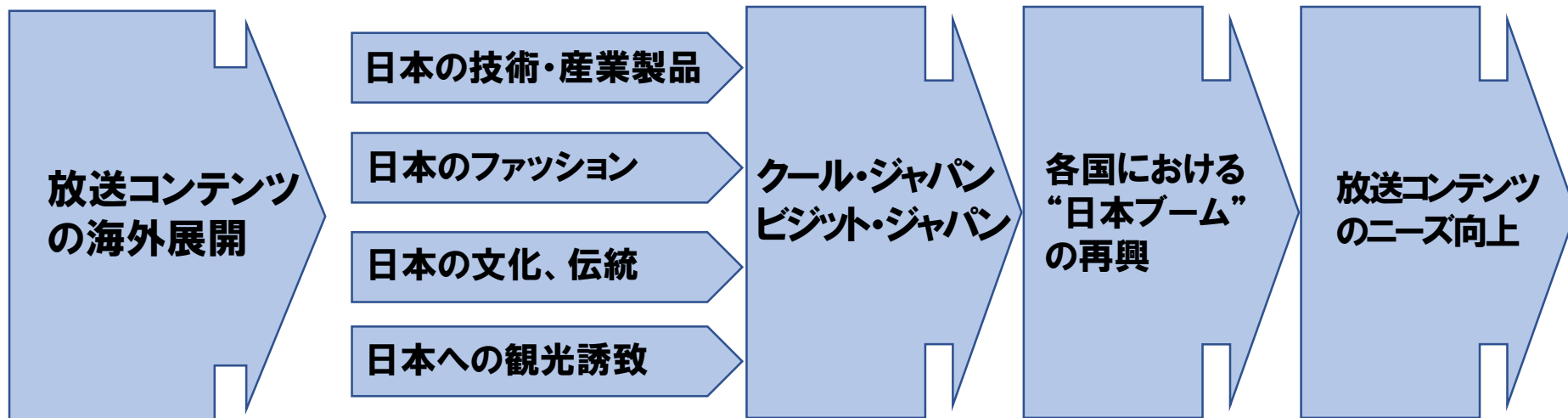
放送コンテンツの海外展開に対して、国の経済的なサポートを受けつつ、日本の放送コンテンツの国際競争力の向上を促進。アジアを中心とする各国での放送枠の大幅拡大を図る。



これにより、日本の技術、産業製品やファッション、文化、伝統、日本語などへの関心を向上させ、「クール・ジャパン戦略」に貢献するとともに、観光客の誘致への波及効果を引き出し、「ビジット・ジャパン戦略」にも寄与する。



「クール・ジャパン」「ビジット・ジャパン」の活性化により“日本ブーム”を創出させ、それによって日本の放送コンテンツへのニーズが高まるような『好循環構造』を構築する。



放送コンテンツ海外展開モデル事業

日本の放送コンテンツの展開先として成長著しいASEANを中心に、幅広い経済波及効果を生み出す可能性の高い放送コンテンツの海外展開モデルを構築し継続的に発信することにより「日本ファン」を拡大



「クール・ジャパン」「ビジット・ジャパン」「地域経済活性化」等の国家戦略に基づく成長の促進に寄与

放送コンテンツ海外展開モデル事業（大規模型）

H26年度実施 (H25年度補正予算)	地上波テレビジョンを活用した 放送コンテンツの海外展開に関するモデル事業	10件
H27年度実施 (H26年度補正予算)	コンソーシアムによる地域経済活性化に資する 放送コンテンツ海外展開モデル事業	13件
H28年度実施 (H27年度補正予算)	放送コンテンツ海外展開総合支援事業	15件
H29年度実施 (H28年度補正予算)	放送コンテンツ海外展開基盤総合整備事業	16件
	放送コンテンツ海外展開推進事業	5件

計59件

これまでの国別採択件数と訪日外客数

国名	採択件数	2016年 訪日外客数（対前年比）*
インドネシア	6件	271,000（+32.1%）
タイ	20件	901,400（+13.1%）
フィリピン	4件	347,800（+29.6%）
ベトナム	11件	233,800（+26.1%）
マレーシア	7件	394,200（+29.1%）
ミャンマー	7件	
複数ヶ国	4件	

*日本政府観光局（JNTO）HPより

https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/data_info_listing/pdf/170117_monthly.pdf

平成26年度実施 「地上波テレビジョンを活用した放送コンテンツ海外展開モデル事業」(10件)

日本国際放送	
MNTV	
Japan hour	
毎週火、木曜日	19:20～19:50
伊藤忠商事	
MRTV-4	
毎週土、日曜日	17:00～18:00 (ドラマ)
毎週月～金曜日	22:30～23:00 (バラエティ)

TBSテレビ (電通)	
VTV	①VTV 1 ②VTV 6
Japan Drama Hour	
①毎週日～月曜日	13:00～14:00
②毎週月～水曜日	19:00～20:00

フジテレビジョン・住友商事	
ABS-CBN	①Channel2 ②Jeepney TV ③LifeStyle Channel
①Kris TV -Japan Diary-	
②LAKBAY JAPAN	
③Food Prints with Sandy Daza- Sake Special	
①毎週月～金曜日	7:30～9:00
②毎週月～金曜日	19:00～20:00等
③日曜日	20:00～21:00 (初回)

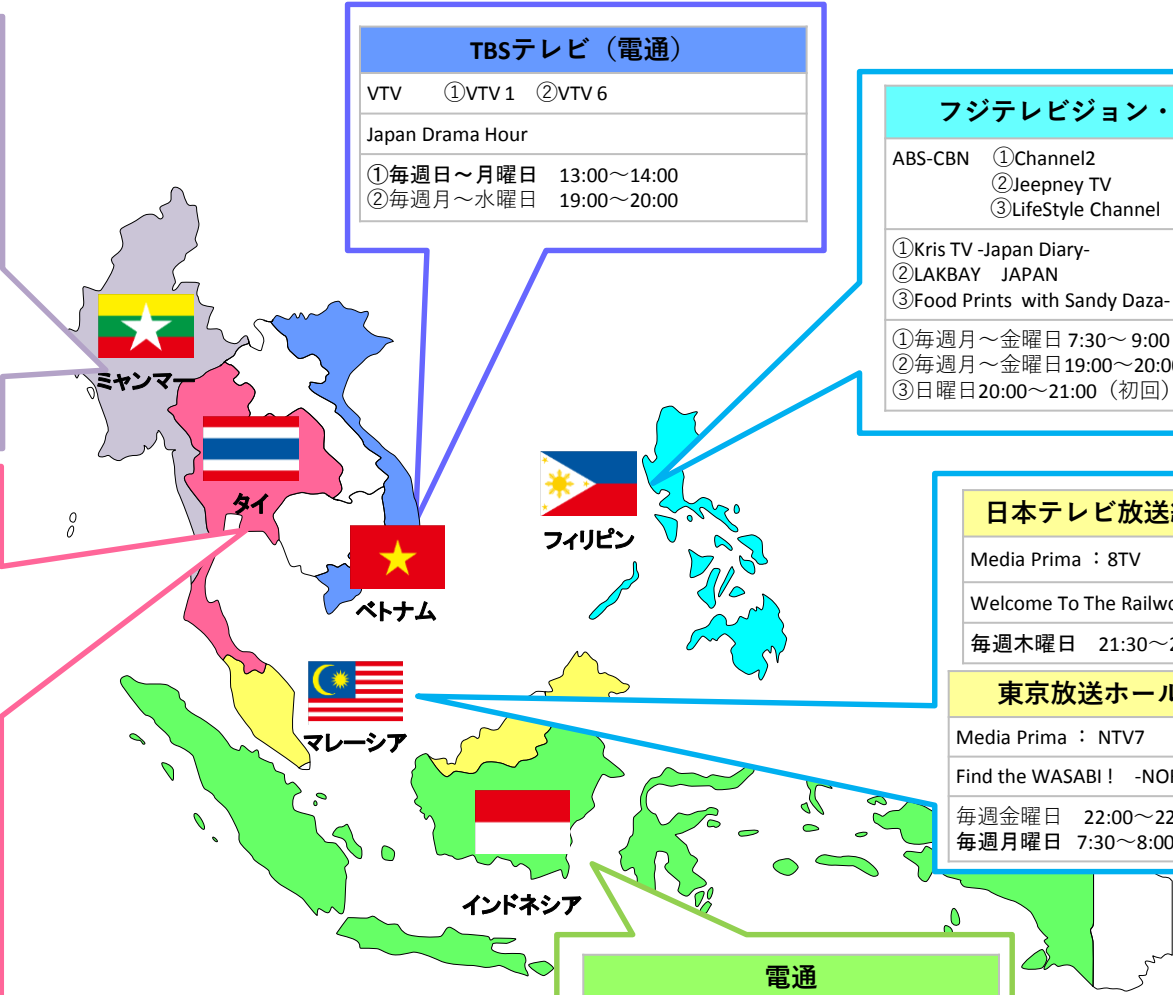
日本音楽事業者協会	
Workpoint Creative TV : Channel23	
ANISONG NIPPON	
毎週日曜日	8:30～9:00

テレビ朝日 (博報堂DYMP)	
MCOT : Channel 9	
Doki Doki Japan!!	
毎週土曜日	16:00～16:30

伊藤忠商事	
BBTV : Channel 7	
BEAUTY VERSUS สวยสวยใส	
毎週土曜日	11:45～12:00

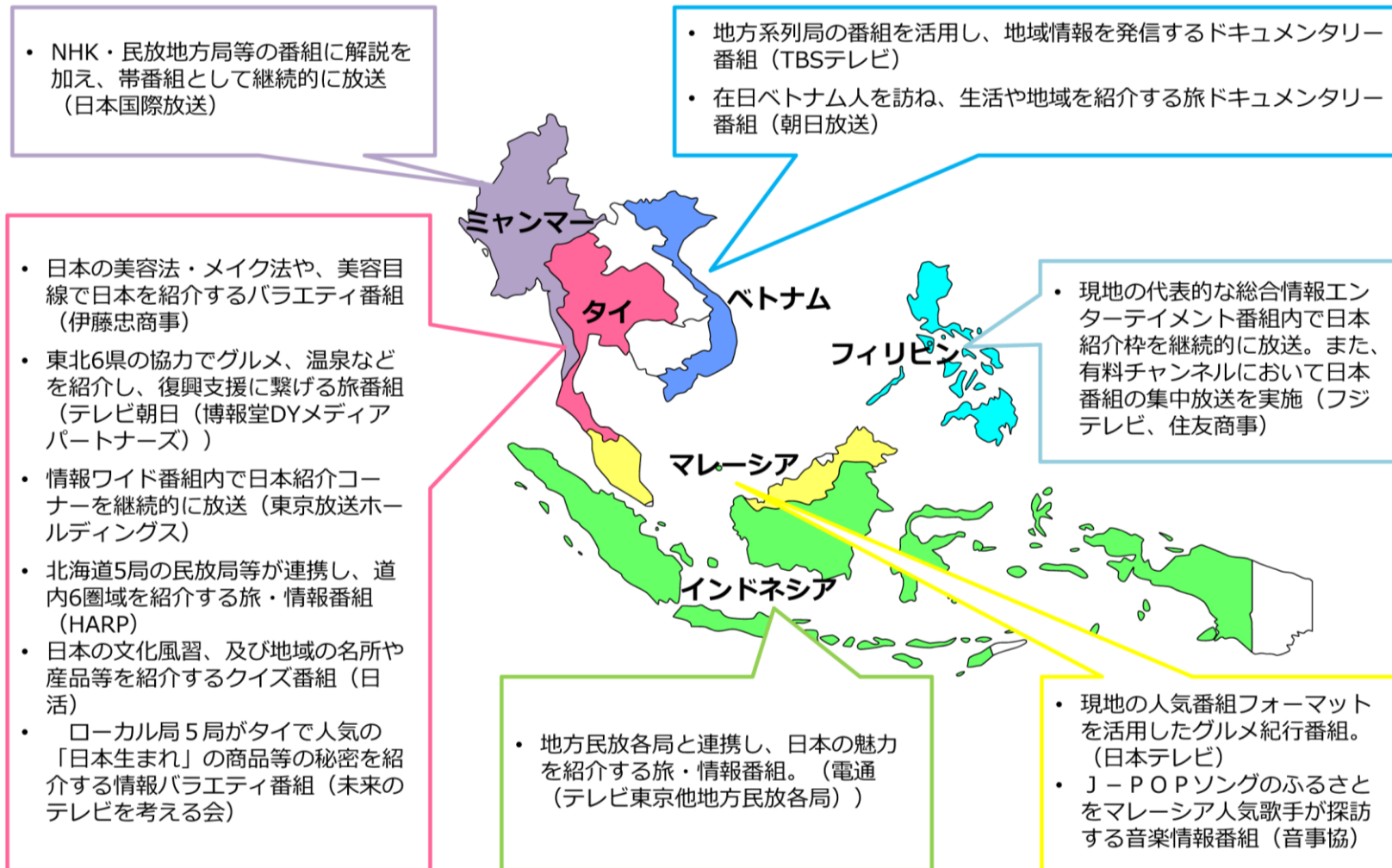
日本テレビ放送網・住友商事	
Media Prima : 8TV	
Welcome To The Railworld JAPAN	
毎週木曜日	21:30～22:00

東京放送ホールディングス	
Media Prima : NTV7	
Find the WASABI! -NORIKA's HUNTERS-	
毎週金曜日	22:00～22:30
毎週月曜日	7:30～8:00 (Season1再放送)

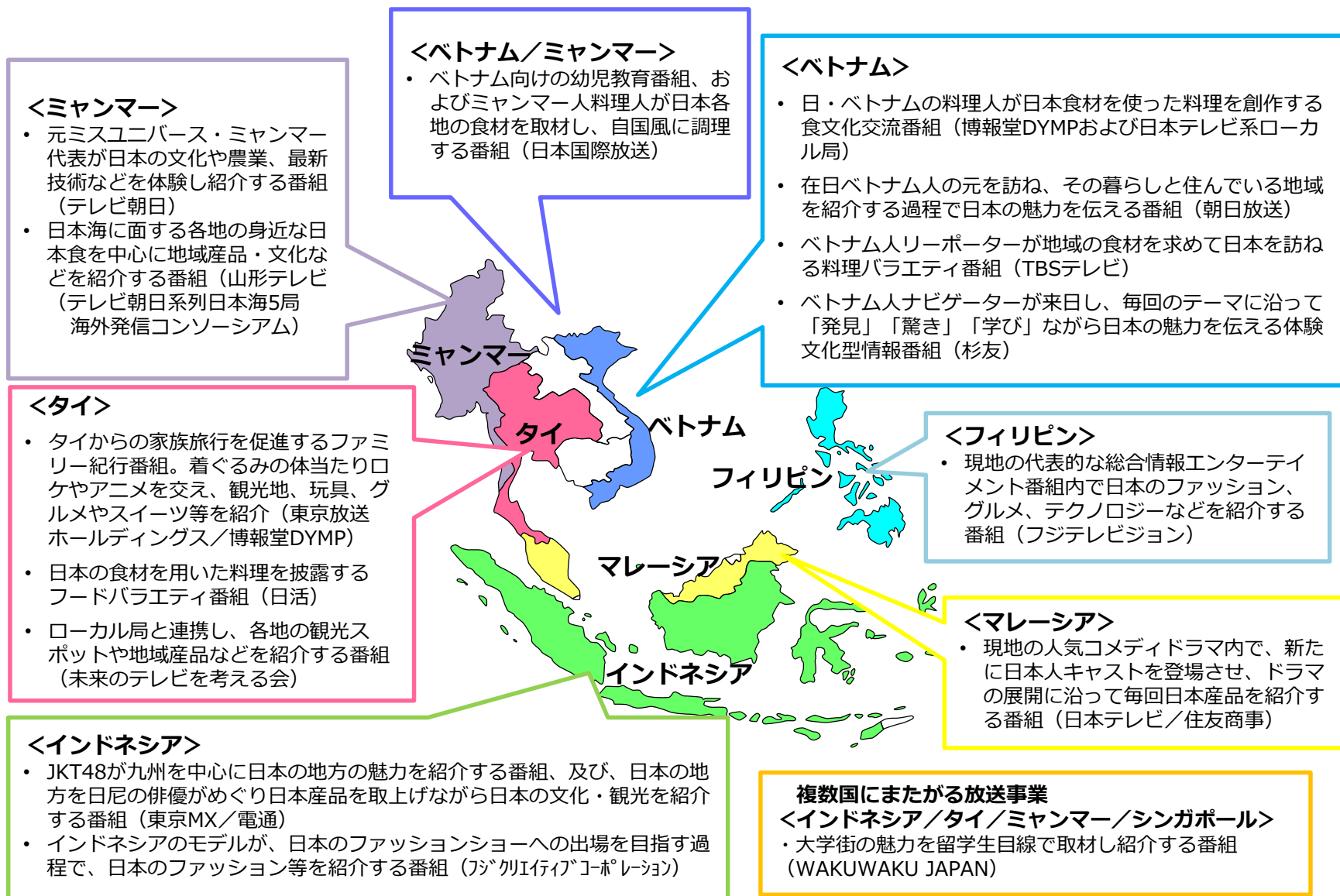


一段目：担当社 (色は対象国)
二段目：放送局
三段目：番組名
四段目：放送枠

電通 (テレビ東京、ほか地方民放局)	
ANTV	
YOKOSO JKT48	
毎週日曜日	9:00～9:30 (#01-09) 7:30～8:00 (#10-13)



平成28年度実施「放送コンテンツ海外展開総合支援事業」(15件)



平成29年度実施大規模型モデル事業採択案件（21件）

<ミャンマー>

- 「祭り」、「テクノロジー」などをテーマに日本海エリアの様々な文化・魅力を紹介する番組（山形テレビ・テレビ朝日系列日本海側4局）
- 東京近郊地域である静岡、長野、福島の魅力を手紙をテーマに伝える番組（静岡朝日テレビ）

複数国にまたがる放送事業

<ベトナム・ミャンマー>

- 日本で人気の幼児番組のベトナム版及び日本を舞台にしたミャンマー人家族のドラマ（日本国際放送）

<インドネシア・タイ・ベトナム・ミャンマー>

- 日本や日本語に対する興味喚起を目的とした親子で楽しく学べる日本語教育番組（WAKUWAKU JAPAN）

<ベトナム>

- 日本各地を豪華と質素の2通りの旅で巡り、文化・歴史などを紹介する情報番組（関西テレビ・石川テレビ・新潟総合テレビ）
- 「ニッポン体験」をテーマに在日ベトナム人が「旅」を通じて日本各地の魅力を紹介する番組（TBSテレビ）
- 「国際結婚夫婦」をテーマに、日本人への信頼感、日本の環境の良さなどを紹介する番組（朝日放送・大分朝日放送）
- 日本のローカルエリアの魅力をクイズ形式で紹介していく番組（Journal Entertainment Tribute およびJNN系ローカル8局）

<タイ>

- 日本のソウルフード「おにぎり」をテーマに各地の具材や観光情報を紹介（北海道文化放送・フジテレビ系ローカル局連合）
- プミポン前国王の訪日時の足跡を辿り、エピソードを通じて日本の魅力を紹介する番組（テレビ朝日）
- 「日本の食材」をテーマに「調理や生産の技術」を紹介し、日本の魅力を伝える料理番組。（日本テレビ系列四国連合・日活）
- 日本を代表する料理人監修の下、和食を科学的に分析し、タイの食文化と和える番組。（毎日放送）
- 広域観光周遊ルート「昇龍道」の「通」なスポット・食・土産・文化などを紹介する番組（CBCテレビ・TBS-HD）
- 日本人とタイ人パティシエの交流を通して、スイーツカルチャーの本質を描く番組（テレビ金沢・日本テレビ系列地方局連合）
- 「日本のアニメ聖地88」を巡り日本ならではの文化、地域の魅力を紹介する番組（アニメツーリズム協会）
- タイ出身のJリーグ選手を取材し、Jリーグの各クラブのホームタウンを紹介する番組（伊藤忠商事）

<フィリピン>

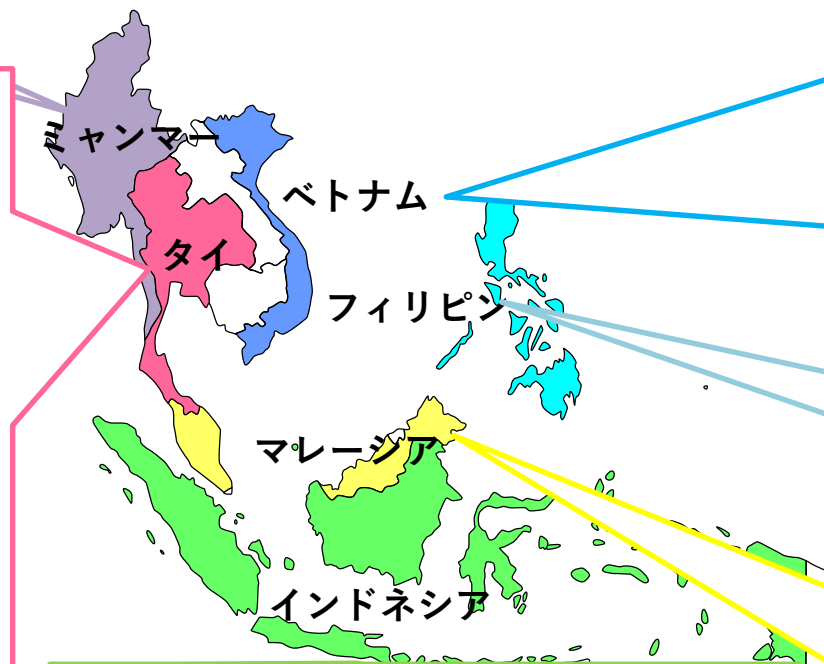
- 富裕層・知識人層および若年層をターゲットに、観光・ビジネス情報を発信する番組（フジテレビジョン・テレビ熊本）

<マレーシア>

- 華僑をターゲットにしたSNS連動型食バラエティ番組「日本編」（日本テレビ放送網）
- ドローン映像を駆使して、クルーズ船寄港地などの日本海地域の観光資源を紹介する番組（山陰中央テレビジョン）

<インドネシア>

- スタジオジブリの様々な作品世界を入口に、イメージとなった地域に誘う旅行番組（博報堂）
- 鉄道で巡る「東北・北海道」旅行の魅力・日本が誇る新幹線の技術を伝える番組（ジェイアール東日本企画・IVSテレビ・北海道テレビ）



番組概要

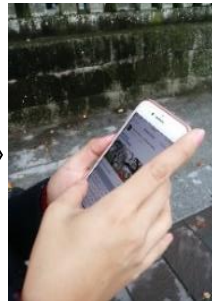
- 東京から1時間ほどの近接エリア（静岡・長野・福島）でミャンマーとの関係が深い地域の情報をピックアップし、ミャンマーと日本の絆をテーマに番組を制作。前年度はテレビ朝日が制作したが、今年度は系列のローカル3局が引継ぎ形で事業申請し採択された。
- 放送：ミャンマー ミャワディーTV（ミャワディー・ドキュメンタリーチャンネル）2018年1月6日～2月17日（7話）毎週日曜17:30～18:00（予定）

ロケで発見！SNSの発信力

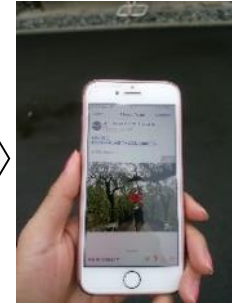
日時：2017年10月14日（土）ロケ地：静岡県三島市・静岡市



・ Wineさんをスマホで撮影するマネージャー



・ すぐに写真に記事をつけて・・・



・ 数分後にWineさんのFacebookにUPされると



・ ミャンマーからいいね！が続々

■この日は三島大社からロケがスタート。撮影と演出は静岡朝日テレビ側が担当し、ミャンマーからはレポーターとマネージャーが参加。

■レポーターは2013年にミスユニバース・ミャンマー代表に選ばれたMoe Set Wineさん(29)。ミャンマーでのミスユニバース選出は52年ぶりでWineさんは民主化の象徴的存在にもなっている。Facebookのフォロワーは27万人。



・ こちらは清水の寿司店でのスマホ中継



・ 再生回数1.8万回



・ 撮影中の握りずし体験 すぐにUPされ一足早い強力な番組宣伝に！



タレントパワーを利用したSNSの活用はもはや標準となり、誰をインフルエンサーとして選び、何を発信してもらうかの戦略を明確化することが番組にとって重要。

概要

タイで人気の番組「DD Life's so Good」内で四国4県を中心にした「日本の食」をテーマにした番組を制作。申請時は1話30分を予定していたが60分に拡大し、計13話600分超を放送する。番組でスポットを当てるのは「日本の食材」でそこに秘められた生産者や料理人の苦労を工夫をあぶり出しタイの視聴者に「日本の技」への理解を深めてもらう。今回のロケは飼料にオリーブを混ぜた「オリーブ牛」がテーマ。

放送：タイ CH3HD 2017年11月～2018年2月 毎週月曜23:20～24:20 60分 13話放送



タイで放送中の「運命の一皿 Season2」
2017年11月20日 CH3 24:20放送

ロケで発見！ 共同製作の創意工夫

日時：2017年11月21日（火） 14時～ ロケ地：香川県高松市内



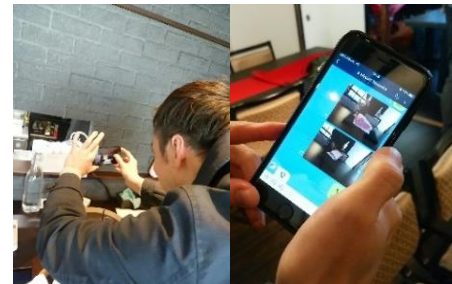
■ ロケ場所は高松市内のステーキ店でタイの取材陣はおらず日活のプロデューサー、西日本放送のディレクター、カメラマンの3名がいるだけの少人数の撮影現場。



■ 飼料にオリーブ油を搾り取った後の搾りカスをまぜると、風味豊かで抗酸化物質が豊富な肉質となる。放送連動による地域産品の輸出拡大に地場産業や自治体も期待を寄せている。



■ ロケでは、いかに肉を美味しそうに見せるかが最大のテーマ。照明の当て方や角度などにこだわり撮影するカメラマンの横で、ロケの様子をスマホのカメラで撮影する日活のプロデューサー。



■ 撮影した画像をバンコクにいるCH3プロデューサーにLINEで次々に送信。映像や撮影方法などについてタイ側と打ち合わせをするため、先方からの意見をカメラマンに伝えていた。



■ タイ側の反応を伝えてくる現地の日本スタッフ。SNSの活用でユニークで効率的な共同製作システムを構築。



国際共同製作では創意工夫によりコスト削減や効率化がはかられており、時を重ねるごとに従来では思いもよらない方法で協業が行われている。インターネットやSNSの活用は国際共同製作のハードルを急速に低くこうした知見の積み重ねは日本の放送コンテンツ発信をさらに加速させる。

概要

日本国内で人気の幼児番組の「いないいないばあっ！」のベトナム版スペシャル企画として「ワンワンとミャオミャオの日本巡り」と題して、ワンワンとベトナム生まれのキャラクター・ミャオミャオが四季折々風光明媚な日本の名所を巡る企画。

ロケでは森の中での遊びを通して日本の秋と自然を紹介。

放送：ベトナム VTV7 2017年10月～2018年3月（全260回） 月～金 13:30～（15～20分）

ロケで発見！日本のノウハウ宝庫

日時：2017年11月22日（水）山梨県・西湖野鳥の森

いないいないばあっ！の人気キャラクター「ワンワン」が、ベトナム生まれの新キャラクター「ミャオミャオ」と日本の森の中で自然を満喫する設定でングリの実や落ち葉集めを体験。日本の美しい自然を紹介するのが番組のコンセプトで、遊園地やテーマパークではない、大自然に向き合った遊び方を教える内容。VTVからは着ぐるみの演者2名とディレクター1人が参加し、NHKエデュケーショナルが撮影、演出を担当。撮影した素材をベトナムに持ち帰りVTV 7が編集・MAを担当。



■ワンワンを演じるのはVTV3の歌番組等で人気の司会者ポブさん。VTVの契約社員でこの番組のプロデューサーを兼務。自ら志願してオーディションに応募し、ワンワン役を射止めた。



■新キャラクター「ミャウミャウ」はベトナムでデザインされたが、着ぐるみの製造会社がないため日本で製作。VTVでは着ぐるみが演じる番組の放送は初めて。



■演出はNHKエデュケーショナルのディレクター（右から3番目）が担当。VTVからは日本の幼児番組作りを学ぼうとする強い意欲が伝わってくる。



■着ぐるみを脱いだところは絶対見られてはいけないという番組ルールを徹底させるため、人目が付くところでの移動は布を巻き付けて体を隠し、頭の部分はずして歩く。このようなことも日本側が持つ貴重なノウハウ。

幼児・子供番組は東南アジアなど経済成長エリアでニーズが高く、ノウハウを持つ日本への期待は大きい。将来の日本ファンを増やすためにも子供番組、日本語教育番組の発信は重要。

～BEAJが得た知見から～

～海外展開モデル事業を通じて得られた知見～

ASEAN地域内でも国によって異なる状況

■ 海賊版・違法コンテンツの流通⇒いずれの国でも深刻な問題

- ・国内での流通をくい止めても、中国など他地域から流入してきてしまう

■ 国ごとに異なる制度

- ・著作権／知的財産権の考え方、保護の在り方
- ・放送内容の検閲や制作・放送に関わる各種規制

■ 宗教・慣習上の違い

- ・歴史的背景や宗教の違いなども含め、国ごとの状況を把握することはコンテンツ流通の促進においても極めて重要

～海外展開モデル事業を通じて得られた知見～

放送内容の規制について

■規制／検閲に関する現状

インドネシア	検閲により、暴力、人種差別、虐待、賭博、性的表現を伴うコンテンツは制限されている。
カンボジア	明確な法規制はなく、現在国内・海外コンテンツ問わず検閲制度はなく、放送の内容は各局自粛にゆだねられている。
タイ	放送事業法（2008年）によって、政府や国家安全保障を脅かすような内容や、著しく節度を欠いた放送番組は禁止されている。他国との共同番組制作は、商業放送局・公共放送とも行っているが、政府や宗教・信条などに関連する番組製作時には、事前の撮影許可取得のために台本の提出を求められることがある。
フィリピン	放送前の番組につき、映画テレビ審査格付委員会（MTRCB = Movie and Television Review and Classification Board）による審査が行なわれており、テレビ番組は4つに分類され、分類の結果を、番組放送の前にスクリーン上で表示することとなっている。
ブルネイ	すべての放送事業者は検閲制度に従う。厳格なイスラム国家であり、その教えにそぐわない内容等が含まれるコンテンツは規制を受けることもある。
ベトナム	事前検閲制度が存在している。
マレーシア	
ミャンマー	以前は、政府機関による検閲が実施されていたが、現在ほとんど検閲は行われていない。
ラオス	—

BEAJが取り組むこのほかの事業

- 海外の放送コンテンツ関連イベントの企画・運営
- テレビ番組のオンラインカタログサイト運営
- 国内外の放送コンテンツ国際見本市での放送局支援
- B E A J 海外情報レポートの発行

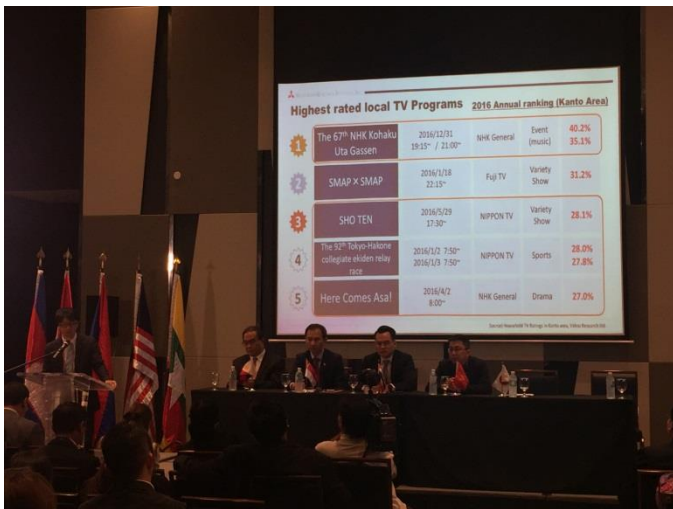
(2017年度)

日ASEANテレビ祭

日本とASEANのテレビ業界の交流・発展を目的としたイベント。
2015年にマレーシア、2017年はフィリピンのマニラで開催され
BEAJはフィリピンのPTVとともに同イベントを企画・運営。

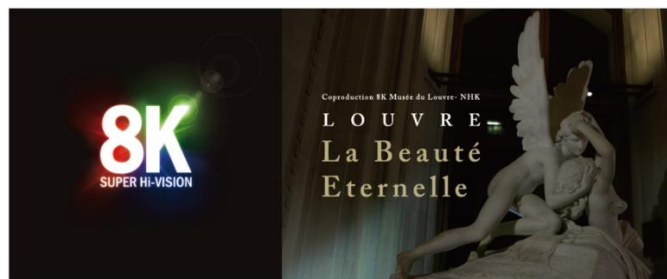


PUBLIC EVENT (9月9日) TriNoma MALL



MIPCOM2016 (Country of Honour)

世界最大のテレビ番組見本市・MIPCOMにおいて、日本が主賓国に選ばれた。様々なコンテンツの上映や関連イベントが開催され、安倍首相からもコメントが寄せられた。2015年はトルコ、2017年はロシアが主賓国。



BEAJは「Japan Country of Honour」の事業運営を担当した。

「JAPAN Program Catalog」の運営

放送局の海外番販のためのポータルサイト。2017年4月よりBEAJが運営。
エリア別、ジャンル別などでコンテンツの検索が可能。



日本地図をクリックすれば各地の放送局が制作した
海外向けの番組を閲覧できる

<http://japan-programcatalog.com/en/>



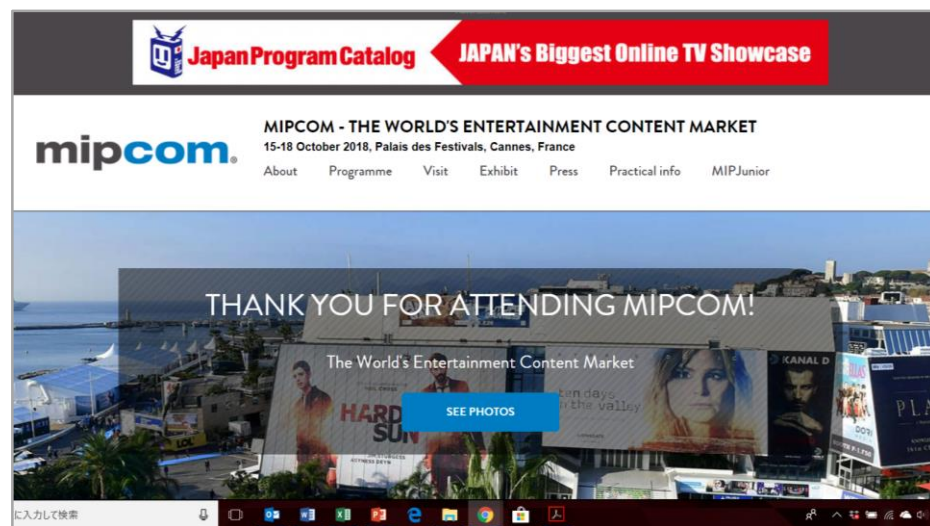
現在会員社を中心に28社が合計832番組を掲載
(2017年11月末現在)

国際コンテンツ見本市への出展・協力①

MIPCOM（フランス）、ATF（シンガポール）、TIFFCOM（東京）などの国際コンテンツ見本市に参加し、「JAPAN Program Catalog」の海外バイヤーへのプロモートや民放連（国際ドラマフェスティバル）が運営する「JAPANパビリオン」に出展するローカル局の番組販売活動をサポート。2018年3月開催の香港フィルムアートへも出展・地方局支援を予定。



今年10月に開かれたMIPCOMでは「JAPANパビリオン」が設けられ、ローカル局13社が出展した。BEAJは地方局の支援や「JAPAN Program Catalog」のプロモーションを実施した。



■ MIPCOMのホームページに「JAPAN Program Catalog」のバナー広告を出稿。期間中は海外からのアクセスも増え、新規バイヤーが利用登録。10月のJPC訪問者は月平均より約50%増加し、1,772に拡大した。日本のTV番組をワンストップで検索できるオンラインサイトを求めていたというバイヤーの声もあった。

国際コンテンツ見本市への出展・協力②

■ 2017年10月に東京・池袋で開催されたTIFFCOM2017でBEAJは初出展し「JAPAN Program Catalog」をプロモート。

■ 10月25日にはBEAJ主催のセミナーを会場内で実施。

『知的財産戦略としての放送コンテンツ「第2章」へ

～日本ファンのすそ野を拡大させる教育コンテンツ～』と題し、

総務省、NHKエデュケーショナル、TBSテレビ、WAKUWAKU JAPANからの

登壇者が、日本の放送コンテンツの新たな海外展開の

状況や方向性についてセッションが行われた。

将来の日本ファン拡大につながる幼児・子供番組や日本語教育番組の海外発信の重要性について議論が交わされた。



幼児・子供番組を海外発信している制作責任者が集まり、番組制作上の苦労やさまざまな工夫などについて現場からの報告を行った。

BEAJ 海外情報レポートの発行

- ASEAN内の各国のメディアやコンテンツに係る最新情報を収集・分析し、今後の放送コンテンツの海外展開を一層促進することを目的に毎月末に発行。（全5回発行 2017年度）
- これからコンテンツの海外展開を予定している地方局や制作会社等にも役立つ情報を掲載



ご清聴ありがとうございました

